

## レポート作成Q & A

### Q レポートフォーマットの使用は、必須でしょうか？

⇒レポートフォーマットの「基礎学習」(穴うめ)は必須です。「レポート書式」部分はそれに沿って学習を進めればレポートが完成するように構成されています。よりオリジナリティを発揮してレポート作成を行いたいチームは「基礎学習」と合わせてA4用紙30枚以内を守っていれば「レポート書式」を使用しなくても結構です。

### Q 【基礎学習】得点評価になりますか

⇒具体的に得点をつけて評価するわけではありませんが、きちんと各設問に回答しているレポートを提出いただくことが最低条件となります。

### Q 30枚に近いほうが評価が高くなりますか

⇒枚数によってレポート評価が上下することはありません。ただ、31枚以上は審査対象外となります。

＜「レポート書式」を使用してレポート制作を行う場合＞

### Q レポートフォーマット内記入欄の四角囲みを外してレポートを執筆しても大丈夫でしょうか。

⇒四角囲みを外して執筆いただいて問題ございません。  
また、レポートフォーマット内にある表(例:【3-2】ポートフォリオの構成銘柄表等)の体裁変更も可となります。

### Q 項目の解説文はレポートに残しておく必要がありますか。

⇒項目の解説文は残していただくなくても結構です。

### Q 要旨はどれぐらいの分量が必要でしょうか。

⇒基準となる分量は定めていないので、各チームの判断で決めるようにしてください。

### Q 目次はどの程度のものが必要でしょうか。

⇒レポートの構成がわかれば簡易的なもので大丈夫です。

### Q 「暮らしや社会の変化と経済との関係」や「投資テーマの決定」においてあらかじめテーマを決めてレポート作成に取り組んでいる場合、1つしかテーマを記載できないがそれでも良いのでしょうか。

⇒なぜそのテーマにあらかじめ決めていたのかをレポートに記載してください。必ずしも複数の検討テーマが必要ではございません。

### Q 「投資テーマの決定」の【2-1】において記事ではなくチーム内の議論がもとになった場合、日付や出所はどのように書けばよいですか。

⇒出所がチーム内の話しあいなどメディア外の情報であれば、話し合いをした日付と「チーム内の話し合いから」と出所に記載してください。

### Q スクリーニングは第3スクリーニングまで実施しなければならないのでしょうか。

⇒第3スクリーニング以上でも以下でも問題ございません。

### Q 図表について文字が10.0ポイント以下の級数になっても良いのでしょうか。

⇒見やすさを優先してもらい、場合によって小さくなる場合は不問とします(横幅が入らない、ページが分かれてしまうなどの場合を想定)。

### Q レポート作成にない項目を新たに立てても良いですか。

⇒必要に応じて新たな項目を立てていただいて構いません。

### Q 【3-2】で購入銘柄の説明を入れたい場合は、どこに明記すればよいですか。

⇒「レポート書式」内にある表に付け加えるか表の下部などに説明を行うスペースを設けて記載をお願いいたします。もしくは「日経STOCKリーグを通して学んだこと」内に記載いただく形でも問題ございません。

### Q 【3-3】「ポートフォリオを構成する各銘柄の値動きをチェックし、気付いたことをまとめよう」とありますが、購入銘柄全てを確認しなければならないのでしょうか(最大20銘柄)。

⇒気付いた点のある銘柄のみで大丈夫です。